

若き闘志のぶつかり合い

令和7年度 長崎県高等学校総合体育大会 結果

成績(男子)

団体 予選リーグ	
西陵高校	2-3
長崎東高校	2-3
個人	
100kg超級	
田島(M3)	準優勝 (九州大会出場)
中村(C3)	3位
66kg級	
田上(R3)	ベスト8



予選リーグ 長崎東高戦
田島君(M3)(上)が
内またを仕かけ一本勝ち

柔道部

男子 個人100kg超級
田島君(M3) **2位** 中村君(C3) **3位**
女子 団体3位

5月30日、令和7年度長崎県高等学校総合体育大会が始まった。今年度は開会式を初めて屋内(佐世保市体育文化館)で実施。翌31日から6月6日までの日程で、「一歩一振 魂込めた一瞬を」のスローガンのもと、熱き戦いが繰り広げられた。本校からは210名が、ボクシング、テニスを含む14競技に参加。剣道は3年ぶりの団体戦、ホッケーは2年ぶりの戦いに挑んだ。

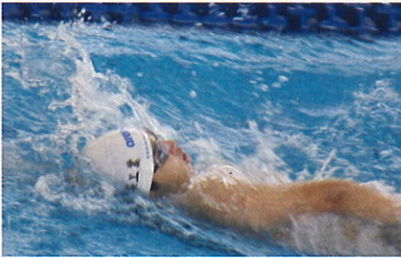
男子団体の予選リーグは、2試合とも1ポイント差及ばず、決勝トーナメントへの進出を阻まれた。女子団体は、前田さん(D3)を中心に決勝リーグに勝ち上がり、瓊浦高校を退けて3位になった。

成績(女子)

団体	
2回戦	
西陵高校	2-1
決勝リーグ	
瓊浦高校	2-1(3位)



予選 西陵高校戦
前田さん(D3)抑え込み一本



100m背泳ぎ
力泳する正岡君(R3)



100m平泳ぎ
2位になり表彰を受ける川上君(M3)

水泳部

川上君(M3) 100m・200m平泳ぎ 2位
リレー2種目で5位

団体総合の入賞はならなかったが、多くの個人種目で九州大会進出を果たした。男子100m平泳ぎでは、川上君が圧巻の追い上げて、優勝した長崎南高の選手に0秒07差まで迫った。

成績

100m 平泳ぎ	川上(M3)	2位(九州大会出場)
100m 背泳ぎ	正岡(R3)	5位(九州大会出場)
200m 平泳ぎ	川上	2位(九州大会出場)
200m 背泳ぎ	正岡	5位(九州大会出場)
400m フリーリレー	(川上・末吉・直塚・正岡)	5位(九州大会出場)
4×100m メドレーリレー	(正岡・川上・中村・末吉)	5位(九州大会出場)

卓球部

底力見せ、団体3位

相手に追い込まれても底力を発揮し、ベスト4に進出した本校。6連覇をめざす鎮西学院高校に敗れたが、3位を獲得した。



団体戦 長崎工業高校戦で
ポイントを取り、仲間に
ガッツポーズの赤波江君(R3)

成績

■団体戦		
1回戦	西彼杵高校	3-0
2回戦	長崎東高校	3-0
3回戦	長崎工業高校	3-0
準決勝	鎮西学院高校	0-3(3位)
■個人戦		
男子シングルス	赤波江(R3)	ベスト16
男子ダブルス	赤波江・北野(E3)	ベスト16
女子シングルス	塩向(A3)	ベスト16

上位入賞者の声

上位入賞者への質問

- Q1 入賞したときの感想を教えてください
Q2 特に頑張ったことは何ですか
Q3 どのような思いで試合にのぞみましたか
Q4 上位大会への意気込みを聞かせてください

水泳部・川上君

- (A1) 自己ベストを出せて良かった。
(A2) ゴールデンウィークの強化練習を頑張った。
(A3) 絶対に自己ベストを出したいという思い。
(A4) 宮崎の九州大会では、高総体で負けた相手(ライバルの長崎南高の選手)に勝つこと。



水泳 100m・200m平泳ぎ
2位の川上君(M3)

柔道部・田島君

- (A1) 決勝まで行ったが、あと一歩で負けてしまったのが悔しかった。延長まで行ったが、「有効」をとられ負けてしまった。
(A2) 普段から相手の柔道のスタイルをよく観察する事。
(A3) 高校最後の試合で自分に負けた相手がいるというプレッシャーを感じながら臨んでいた。また、団体戦では個人戦とは違い、自分だけの責任だけでなく、全体としての責任を感じた。
(A4) 自分のベストを尽くしたい。
※九州大会は6月21日・22日に大分で開催、健闘しました。



柔道 男子個人100kg超級
2位の田島君(M3)

陸上競技部

800m 五島君(A3) 4位
投てき3競技で入賞

中距離種目の800mで、五島君が追い上げ3位に0.45秒差の4位。砲丸投げで吉郷君(R3)が4位、小林君(E2)が8位。ハンマー投げ、円盤投げの2種目で小林君が5位と健闘した。100mで道津君(R3)が7位に入賞するなど、トラック競技、フィールド競技とも健闘した。



5000m競歩
競り合う立石君(C3)



800m決勝
フィニッシュする五島君(A3)(左)

成績

100m	道津(R3)	7位
800m	五島(A3)	4位(北九州大会出場)
砲丸投げ	吉郷(R3)	4位(北九州大会出場)
	小林(E2)	8位
円盤投げ	小林	5位(北九州大会出場)
ハンマー投げ	小林	5位(北九州大会出場)

※北九州大会で、吉郷君が砲丸投げでインターハイ出場を決めました。



3回戦
相手の攻撃に対応する
米倉君(A3)(左)
片岡君(C2)(右)



3回戦
GK平山君(R3)の
ゴールキック

成績	
1回戦	長崎明誠高校 3-1
2回戦	諫早高校 1-0
3回戦	長崎総附高校 0-3

サッカー部

3回戦進出 総附に挑戦

アウエーでの1回戦を制した本校は、3回戦で前年度、選手権大会に出場した長崎総合科学大学附属高と対戦。GK平山君(R3)を中心によく守ったが、前・後半とも早い時間帯に失点、敗退した。



3回戦 大村工業高校戦の
ティップオフ(試合開始)

成績	
2回戦	諫早高校 97-63
3回戦	大村工業高校 74-59
4回戦	長崎西高校 70-81 (ベスト8)

バスケットボール部

ベスト8 長西に迫るも惜敗

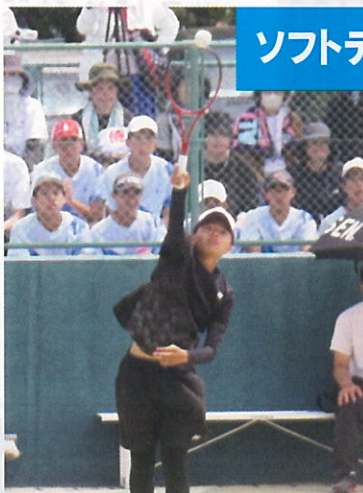
総力戦で勝ち上がった本校。決勝リーグ進出をかけて伝統校長崎西高校と対戦したが、惜しくも及ばずベスト8に終わった。

成績	
■団体	
2回戦	口之津海上技術学校 2-0
3回戦	鹿町工業高校 0-2 (ベスト16)
■個人	
久田(R2)山口(C2)ペア	ベスト16

ソフトテニス部

3回戦 鹿工に及ばず

団体戦は今大会準優勝の鹿町工業高校に、3回戦で敗れた。個人戦では、久田(R2)山口(C2)ペアがベスト16に入った。



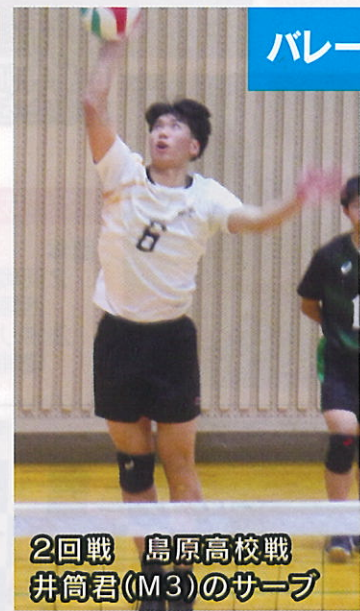
個人戦
荒木君(D3)丸山君(M2)ペアの試合
荒木君のサーブ

成績	
2回戦	島原高校 2-0
3回戦	西海学園高校 0-2

バレーボール部

ベスト8 届かず

初戦の2回戦を勝ち上がった本校は、3回戦で今大会3位の西海学園高校と対戦。第1セットを22-25で落とすと、次のセットも失い敗退した。



2回戦 島原高校戦
井筒君(M3)のサーブ



初戦 攻める船津君(C3)

ラグビー部

初戦敗退も、後半に力見せた

今大会の目標を第1シードの長崎北戦に定めるも、初戦で敗退した。前半にミスを重ね失点したが、後半には本来の力を発揮し、佐々らしいラグビーを展開した。

成績	
予選リーグ	
佐世保南高校	3-0
西海学園高校	0-1
諫早高校	1-4



予選リーグ 西海学園高校戦
気迫あふれる鳥居君(D3)の戦い

剣道部

団体 予選リーグ突破ならず

3年ぶりの団体戦に出場した本校。予選リーグでは佐世保南高校に勝利するなど健闘したが、決勝トーナメントは進出ならず。

硬式テニス競技

成績	
久保田裕太(C2)	
1回戦	西陵高校 6-2
2回戦	長崎北陽台高校 2-6

ボクシング競技

成績	
松田冬希(C2)	
フライ級	
1回戦	瓊浦高校 0-5

ホッケー部

経験値に差 次に期待

メンバーの半数が1年生の本校。昨年、インターハイに出場したメンバーが残る川棚高校との実力差は否めなかった。選手が揃わず、昨年は試合さえできなかった上級生の思いを、下級生が次につなげてくれることを期待したい。



ボールをキープする
キャブデン山口君(C3)

成績	
川棚高校	0-17



女子団体戦
陸田君(A3)(上)・
中岡君(A2)(下)
ペアの試合

成績	
男子団体	
1回戦	長崎南高校 2-3
女子団体	
1回戦	五島海陽高校 3-0
2回戦	向陽高校 0-3

バドミントン部

男子 初戦 接戦で敗れる 女子 初戦突破 2回戦で涙

男子団体は初戦で長崎南高校に1ポイント差で敗れた。女子団体は2回戦で準優勝した向陽高校と対戦、惜しくも敗れた。

卓球部 主将に聞く

質問

- Q1 入賞したときの感想を教えてください
Q2 特に頑張ったことは何ですか
Q3 どのような思いで試合にのぞみましたか
Q4 後輩にどのようなことを伝えたいですか



団体3位に入賞した卓球部
キャプテン 本山君(E3)

- A1 ベスト4止まりだったので、(3位になった)安心と同時に、何とも言えない微妙な感じがした。鎮西に勝てそうな場面もあったが、相手の気迫や練習量が自分たちを上回っていた。
A2 (チームの)雰囲気あげるため、応援を頑張った。
A3 絶対に負けられないという思い。自分たちはここまで来たから、後輩にも継いでほしいという思い。
A4 試合では、しっかりベスト4は保持してほしい。また、佐世保地区1位も保つこと。そして、自分たちの一番いい結果を残して欲しい。